

作成日：2011.8.25 更新日：2015.4.1



キーワード

災害 非常食 災害食 地震 阪神淡路大震災 東日本大震災
炊きだし 保存食品 備蓄食糧 防災 健康危機管理 大量調理
レーション 避難所 被災者

関連する授業：「公衆栄養学」「給食管理経営論」

》》》 入門的な情報源 《《《

災害時には食生活がどのような状況になるのでしょうか。体験をもとに書かれた図書に次のようなものがあります。

【図書館で所蔵している図書の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『神戸難民日誌』津村喬（岩波ブックレットNo.372） 岩波書店 1995	369.31/T	分館
『阪神大震災』読売新聞大阪本社/編 読売新聞社 1995 →第3章「食料も水もない」	369.31/Y	分館
『大震災下の福祉救援』京都府社会福祉協議会/編 1996 →「炊き出しサービスの経過と実績」	369.31/K	分館
『阪神大震災から都市再生』加藤恵正・山本誠次郎 中央経済社 1998 →「1500個のおにぎり」	318.264/K	本館
『必ず来る！大震災を生き抜くための食事学 3.11 東日本大震災 あのととき、 ほんとうに食べたかったもの』石川伸一 主婦の友社 2012	369.31/I	分館

》》》 図書を探す 《《《

「災害時の食」そのものを扱った図書はあまり多くはありませんが、関連図書を探してみましょう。

■テーマの書架へ行って探す

【関連分野の分類番号】

369.3	災害・災害救助・災害対策	498.59	特殊栄養学・集団給食
450.98	自然災害誌	596.4	場面別の料理

■OPACで探す

→「書名」に“非常食”などとキーワードを入れてみる。「内容細目」にチェックが入っていると、書名にその語句がなくても件名などから見つかることがあります。

→配架場所が研究室の場合は、その先生の研究室に伺ってお願いしましょう。

【図書館で所蔵している図書の一例】

資料情報	請求記号	配架場所
『これからの非常食・災害食に求められるもの 2 災害時に必要な食の確保』 新潟大学地域連携フードサイエンスセンター/編 光琳 2008	369.3/N	分館
『災害時における食とその備蓄 東日本大震災を振り返って、首都直下型地震に備える』 新潟大学地域連携フードサイエンスセンター/編 建帛社 2014	369.3/N	分館
『食が支えた命の現場』仙台社会保険病院栄養課 仙台社会保険病院 2013	369.31/S	分館
『地震の時の料理ワザ』坂本廣子 柴田書店 2006	369.31/S	分館
『働く人の災害食』奥田和子 編集工房ノア 2008	369.31/O	分館
『災害時の栄養・食糧問題』板倉弘重ほか/編 建帛社 2011	498.59/S	分館

本学にはない図書も探してみましょう。

- NDL-OPAC 国立国会図書館の蔵書目録です。国内で刊行されたほとんどの図書が検索できます。
- Webcat-Plus 「連想検索」で図書を検索できます。また、所蔵している図書館も表示されます。
- CiNii Books 「大学図書館の本をさがす」のところから日本の大学図書館の図書・雑誌を検索でき、所蔵館も表示されます。
- 新書マップ 入手しやすく入門的資料になりやすい新書を、テーマに基づいて探すことができます。連想検索機能があり、キーワードなどから瞬時に関連図が作成されます。

>>> 雑誌・雑誌記事を探す <<<

テーマに関連した研究を進める上で、論文や雑誌記事は欠かせません。出版されるまでの時間が短いのでタイムリーな話題が掲載されています。2011年の東日本大震災以降は多くの特集が組まれています。

■実際の雑誌から関連記事を探す

【図書館で所蔵している雑誌】

資料情報	所蔵年	配架場所	Web 目次
『臨床栄養』医歯薬出版/月刊	1963-現在	分館	○2002-
『日本栄養士会雑誌』(旧：栄養日本)日本栄養士会/月刊	1979-現在	分館	○2003- *2008以降はJ-STAGEに本文
『ヒューマンニュートリション』日本医療企画/隔月刊	2009-現在	分館	○過去2年
『ヘルスケア・レストラン』日本医療企画/月刊	2006-現在	分館	○過去1年
『栄養と料理』女子栄養大学出版部	2000-現在	分館	○過去2年 *創刊～S63はデジタルアーカイブスで見られます。

→各号の目次をコピーしてまとめてあります。バックナンバーを探すのに便利です。

→「Web 目次」の欄に○があるものは、各出版社サイトに目次や特集記事が掲載されています。

《上記の雑誌以外で特集記事などに“災害時の食”が取り上げられたもの》

雑誌名	特集記事	巻号、発行年	配架場所
『食育フォーラム』	東日本大震災から3年 取り戻そう！子どもたちの笑顔と健康	39(8), 2008	分館防災白書
『農業と経済』	東日本大震災と食品供給	77(9), 2011	本館
『学校給食』	東日本大震災の被災地から一給食再開までの道のり	62(9), 2011	分館
『食生活研究』	震災と食生活(1),(2)	26(4/5), 2006	分館
『食べ物文化』	緊急レポート“避難所での「食」で感じたこと”	206, 1995	分館・司書室
『食の科学』	中越地震からの提言「被災地の食事」	326/327, 2005	分館・司書室
『 』	新潟中越地震が語る「震災下の食」	327/328, 2005	分館・司書室

■雑誌記事や論文を探す

- CiNii 国内の学術雑誌・一般雑誌の論文や記事を検索できます。

→「災害・食」と入れて検索すると、次のような論文が表示されます。(一例)

大規模災害発生時における食糧提供体制(栄養・食生活支援)について
 酒井登実代、小出優子、山崎宗廣
 信州公衆衛生雑誌 4(1), 40-41, 2009
機関リポジトリ

このように、「CiNii-PDF」 「機関リポジトリ」 「CiNii-Link1」というマークがついていれば、全文を読むことができます。(有料のため見られないという例外もあります)
 「CiNii-PDF 定額アクセス可能」の場合は、学内であれば、閲覧が可能です。

- 医中誌…医学・薬学・看護学・栄養学系の国内約 5500 誌を対象としたデータベースです。
→「災害・食」と入れて検索すると次のような論文が表示されます。

災害時の栄養管理について考える 管理栄養士の立場から 災害時の栄養支援(会議録)
高村晴美、柿崎祥子、徳永圭子、足立香代子
外科と代謝・栄養(0389-5564)46 巻 1 号 Page302-304(2012.03)

*タイトルだけではなく抄録も検索対象となります。CiNii よりも若干早くアップされます。



このマークがついていれば、当館に雑誌の所蔵があります。



これらのマークがついていれば、このアイコンをクリックして、本文を読むことができます。

>>> 新聞記事を探す <<<

最新のニュースや動向などは、新聞が重要です。読むことができる一般紙・専門紙は次のとおりです。

●原紙

資料情報	種類	所蔵範囲	配架場所
朝日新聞	一般紙	過去 3 ヶ月程度	本館
毎日新聞	一般紙	過去 3 ヶ月程度	本館
北海道新聞	一般紙 (ブロック紙)	過去 1 年程度	本館
読売新聞	一般紙	過去 1 年程度	分館
産経新聞	一般紙	過去 3 ヶ月程度	分館
福祉新聞	専門誌	2005.4-現在	分館

*朝日新聞については、縮刷版の所蔵もあります。

(1948.1-2004.12 は恵陵館書庫、2005.1-2011.3 は本館)

●新聞データベース

「聞蔵ビジュアルⅡ」(学内のみ) ~キーワード・日付などから検索できます。

→「災害・食」と入れて検索すると、次のような記事が見つかります。(一例)

災害時、食事どうする 栄養配慮、調理考える 美馬保健所が研修会/徳島県
2011 年 7 月 16 日 朝刊 徳島全県・1 地方 35 頁

>>> 専門的な情報源・統計 <<<

更に深くテーマを学習するため、次のような側面からも考えてみてはどうでしょう。

《災害全般》

資料情報	請求記号	配架場所
『防災白書』→平成 23 年版は第 1 部に「東日本大震災」 *所蔵はありませんが内閣府防災情報のページから閲覧できます。 http://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/		
『消防白書』→「災害の現況と課題」などの項目があります。 *所蔵はありませんが総務省消防庁のホームページから閲覧できます。 http://www.fdma.go.jp/concern/publication/		
『食料・農業・農村白書』→平成 23 年版は特集「東日本大震災」	R610.59/S	分館
『地震がわかる』朝日新聞社 2002	453/J	本館
『災害と防災・防犯統計データ集 東日本大震災保存版』三冬社 →日本・世界の災害史や防災関連の豊富なデータが載っています。	R369.3/S/2014	分館

《災害時の食についての統計・調査》

資料情報	請求記号	配架場所
『食生活データ総合統計年報 2011』三冬社 2011 →非常食についての調査・水について災害時の備えの調査あり。	R498.5/S/2011	分館
『食生活データ総合統計年報 2012』三冬社 2012 →“東日本大震災と食生活”の章に震災直後・震災後の各種調査結果があります。	R498.5/S/2012	分館
『食の安全と健康意識データ集 2012』三冬社 2012 →“東日本大震災と食の安全”の章に震災時の給食施設の対応や食事摂取支援などの項目があります。	R498.54/S/2012	分館

《日本の非常食の歴史》

資料情報	請求記号	配架場所
『非常の食 全集日本の食文化 11』雄山閣出版 1999	383.81/H//11	分館

《大量調理のノウハウ》

資料情報	請求記号	配架場所
『会食の日の献立～みんなで作る・みんなで持ち寄る』 婦人之友社 2000 →大人数料理のコツ・100人分のカレー作りのためのタイムテーブルあり	596.4/Z	分館
『大鍋だからうまいのだ』小林とうた メディアファクトリー 2007 →ケイタリングのプロが大鍋料理メニューを紹介。	596/K	分館

《災害時の食生活支援のガイドライン・報告書》

資料情報	請求記号	配架場所
『健康危機管理の栄養・食生活支援メイキングガイドライン』 日本公衆衛生協会 2010	498/N	分館
『災害時の食生活支援における保健所管理栄養士の連携体制及び具体的支援に関する検討事業報告書』日本公衆衛生協会 2011	498/N	分館

>>> Web サイト <<<

関連サイトには次のようなものがあります。

- 国立健康・栄養研究所 http://www0.nih.go.jp/eiken/info/info_saigai.html
→「災害時の健康・栄養に関して」というページがあります。
- 国立保健医療科学院 <http://www.niph.go.jp/>
→「災害に関する保健医療関連情報提供サイト」に“食事・栄養”の項目があります。
- 日本災害食学会 <http://www.mmjp.or.jp/TELEPAC/d-food/index.html>
→災害時に起こる食の様々な問題を研究する学会です。2013年に設立された新しい学会です。
- 農林水産省 <http://www.maff.go.jp/j/kanbo/index.html>
→「食料等の確保及び円滑な流通の確保」というページに東日本大震災後の企業・JAなどによる食料・飲料水等の提供状況などが公開されています。
(ホーム > 組織・政策 > 基本政策 > 東日本大震災に関する情報)
- 防災情報新聞 <http://www.bosaijoho.jp/>
→インターネットで配信している防災全般の情報提供サイトです。「非常食備蓄計画」など、コンテンツ

も豊富です。

- 各都道府県・自治体の防災関連のページには、災害時の応援協定についての情報があります。

図書館にない資料を入手するには

■直接利用

所蔵している図書館を調べ（CiNii Books など）直接出向いて閲覧することができます。

★北海道地区大学図書館相互利用サービス…学生証を提示し、利用登録手続きをすると、閲覧や館外貸出が可能です。（道内 39 大学 47 館）

★その他の大学図書館…おおむね、学生証の提示で閲覧が可能ですが、各大学図書館のホームページで確認してから訪問しましょう。

*「紹介状」が必要な場合は発行しますので、カウンターで申し込んでください。

★国立国会図書館…満 18 歳以上であれば誰でも利用できます。

★北海道立図書館…北海道内に居住している方・帰省先などがある方は誰でも利用できます。

■複写取り寄せ・現物貸借

他大学・国立国会図書館・道立図書館から、資料の複写物・図書現物を取り寄せることができます。申込用紙に記入の上、申し込んでください。

*国立国会図書館から借りた場合は、館内閲覧のみです。ご承知おきください。

国内で所蔵館がない場合でも、英国図書館にあれば、取り寄せることができます。

■リクエスト

要望があれば、購入します。リクエストカードに記入して申し込んでください。

*絶版などの理由で購入できない場合もあります。